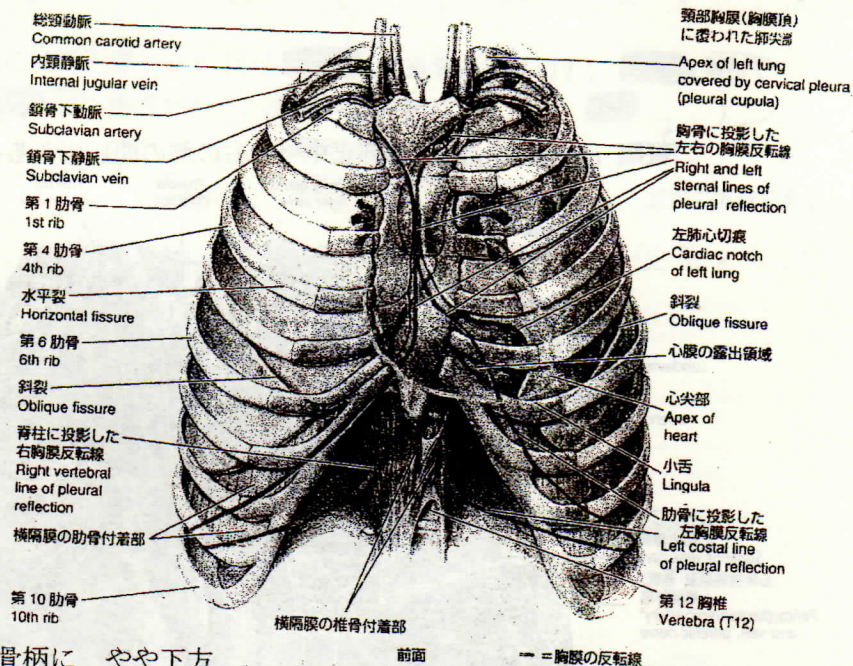
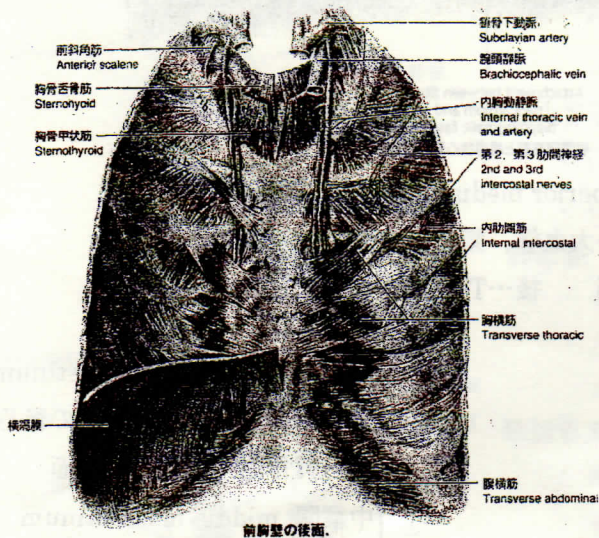




肋骨のつき方

- # 1 (第一肋骨) 胸骨柄に やや下方
(# 1 ~ # 7 の肋骨がくっつくのではなく、
肋軟骨が直接、胸骨{肋骨切痕}にくっつく)
2 胸骨柄軟骨に 水平
3 ~ # 7 胸骨に 弓状
8 ~ # 10 (仮肋) 〃 〃
(すぐ上位の肋軟骨に肋軟骨が結合)
11 ~ # 12 (仮肋) 胸骨に付着しない
(浮肋 floating rib と呼ばれる)



胸横筋 transversus thoracis

前胸壁の内面、外情報に斜走

2 ~ # 6 肋軟骨に付く

腹横筋 transverse abdominal

7 ~ # 12 肋軟骨に付く

結合腱、ほぼ水平に走る

内胸動静脈

冠状動脈のバイパスに使われる。

以前は大伏在静脈でバイパスを作っていたが、動脈硬化を起こすため、×
利点→内胸動脈は動脈硬化を起こしにくい
欠点 2本しかない

長さが限られている



心膜からか、心膜横洞を通すことが必要

最短距離をとるため